

「総合的な学習の時間」とは・・・

○目標（新学習指導要領より）は？

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力の育成を目指します。

○「探究的な見方・考え方」とは？

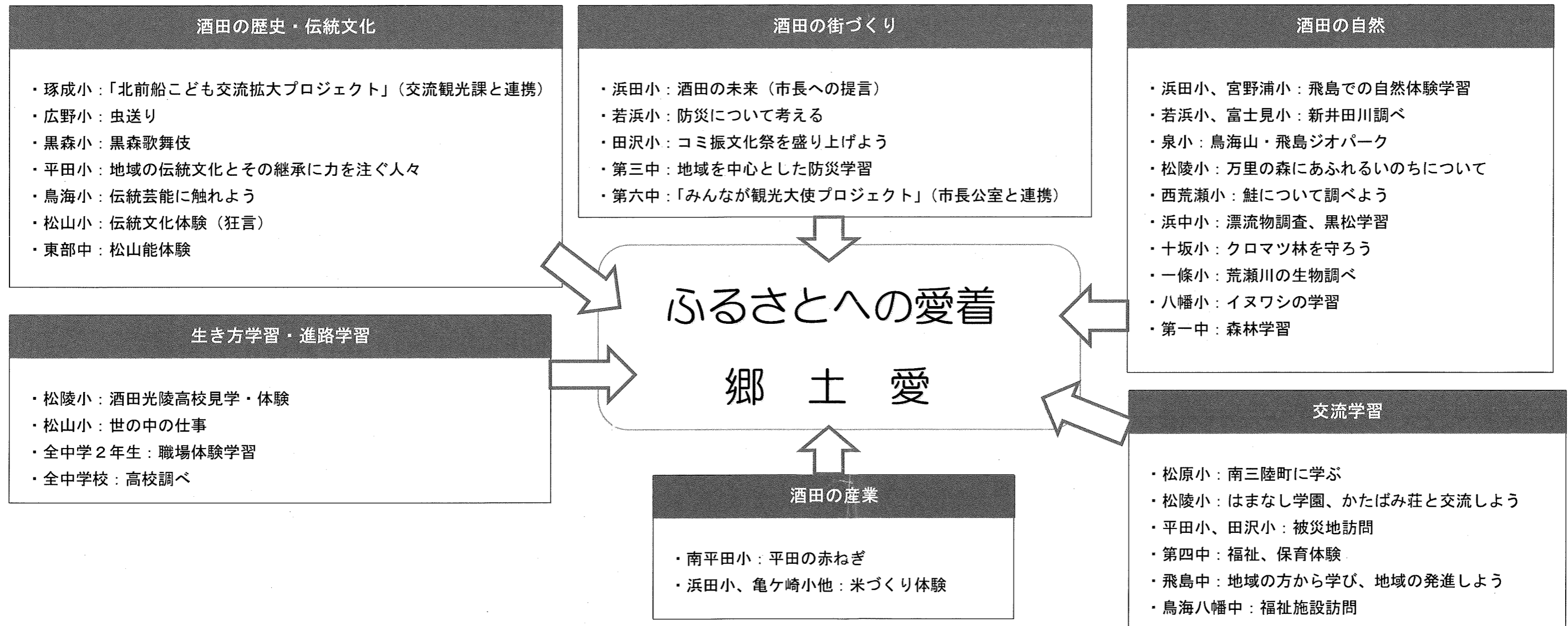
[課題の設定]→[情報の収集]→[整理・分析]→[まとめ・表現]という探究のプロセスに基づき、各教科等における学習内容や実社会・実生活と関連付けながら自己の生き方を問い続けるという見方・考え方のこと

○年間どのくらい学習しますか？

小学3年生～6年生：年間70時間

中学1年生：50時間 中学2年生、3年生：70時間

小・中学校での主な学習



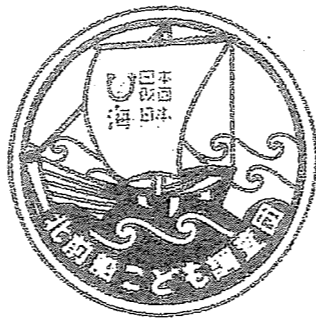
4年1組 平成30年 8月23日 第47号

たにじいろ

本気 団結 支え合い がある学級に

海と日本 北前船こども交流拡大プロジェクト

本校の学区、日和山公園に堂々とたたずむ北前船。この北前船は、江戸時代に日本各地を回り、それぞれの地域で様々な文化や歴史をもたらしました。北前船が寄港したのは、全国で15道府県38市町。そして昨年4月、その寄港地が日本遺産に認定されました。



それを機に、それぞれの寄港地の小学生が地元の北前船が築いた港の文化や特徴・功績を学び、全国で共有するこのプロジェクトに、今回にじいろ学年が選ばれ、酒田の代表として参加することになりました！

具体的には、北前船を通して酒田からもたらされたものや酒田から他に地域にもたらしたものを、ワークショップで現地に行き学びます。その後、参加者全員で「北前船こども新聞」にまとめます。15道府県のこども新聞を小冊子にまとめ、38市町に配付するという流れになります。

1. ワークショップ ～ 北前船が「もたらしたモノ」を探れ！～

食、文化、歴史、習慣・・・

今の私たちの生活の中にあるものが、実は、北前船で酒田に運ばれてきたものだったという発見がきっとあるでしょう。

酒田市にたくさんある施設のうち、今回は、4つの施設に行き、学習してきます。相馬楼では、舞妓さんに会えるかも！

酒田市 北前船ワークショップ 日程と内容

8:40～ 8:50	開会式 (教室)
8:50～ 9:50	北前船セミナー (教室)
9:50～10:10	トイレ休憩・バス移動
10:20～11:00	日和山公園
11:10～11:50	本間美術館
12:00～13:15	学校へ戻り、給食
13:25～14:25	相馬楼
14:25～15:15	山居倉庫・庄内舞歴史資料館

ワークショップの先生は
清野誠さん (本間美術館事務長) です。

参考: 琢成小学校の「ふるさと教育」取り組み例

2. 北前船こども新聞にまとめよう

ワークショップ後は「こども新聞」にまとめます。

まずは、子ども達の声拾い、酒田の北前船についてキャッチコピーを考えていきます。15字程度の短い言葉でまとめます。どんなキャッチコピーができるでしょうか。

その後、個人で新聞にまとめていきます。

完成した新聞は、文化センターや空港、その他様々な観光施設などに展示して、紹介してもらう予定です。



Form for submitting a children's newspaper article, including fields for name, address, and article content.

3. 冊子化→授業で、深い学びへ

15道府県38市町でまとめられた新聞の一部が、全国で配布される冊子になります。その冊子が届いたら、このプロジェクトの最終段階です。講師の先生をお招きし、授業をして頂きます。私たちが作った新聞に加え、15道府県でおなじようにまとめられた新聞にも触れ、北前船についてより深く学ぶことができるでしょう。

＜保護者の皆様へお願いです＞

このプロジェクトは、「北前船交流拡大機構」「北前船日本遺産推進協議会」「日本財団『海と日本プロジェクト』エリア事務局 (各エリアのテレビ局)」の体制のもとで行われる全国的なもので、山形県ではたった1つの学校で行われます。そのため、開会式やワークショップ、新聞まとめ等のそれぞれの過程を、TUYのアナウンサーやカメラマンが取材し、約2分間のCMを作る予定です。

つきましては、別紙で「撮影の同意書」をテレビ局の方から後日配付されます。同意の有無についてそちらの用紙でお知らせ下さい。よろしくお願い致します。

Project overview and schedule details, including the purpose, dates, and participating locations across various prefectures.

Detailed implementation plan, including workshop dates, locations, and contact information for the organizing institutions.